

北海道立総合研究機構 農業試験場報告

第130号

カルシウム栄養状態の改善による
作物生育とその品質の向上策

平成23年10月

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構
農業研究本部 花・野菜技術センター

カルシウム栄養状態の改善による作物生育とその品質の向上策*

農学博士 中 村 隆 一**

目 次

第1章 緒論	1
第2章 カルシウム欠乏の発生要因解析	3
第1節 トマトのチャック果, 窓あき果の発生要因の解析	3
第2節 イチゴの着色不良果の発生要因	11
第3節 まとめ	16
第3章 ブロッコリーの花蕾部のカルシウム欠乏の抑止対策	17
第1節 窒素施肥量が花蕾腐敗病の発病に及ぼす影響	17
第2節 花蕾腐敗病発病株率の圃場間差とカルシウム資材の散布効果	21
第3節 まとめ	22
第4章 ブロッコリーの花蕾部カルシウム栄養状態の改善対策	24
第1節 根域拡大や灌水による改善	24
第2節 目標根域深の設定	27
第3節 カルシウム資材施用による改善	29
第4節 窒素施肥の改善	30
第5節 まとめ	36
第5章 土壌物理性改善によるテンサイ収量の向上と土地改良の効果	37
第6章 総合考察	45
第7章 要約	48
Summary	50
謝辞	52
引用文献	53

* 北海道大学審査学位論文

** 地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 農業研究本部 中央農業試験場
(〒069-0365 岩見沢市上幌向町216番地)